

あれほど暑かった夏でしたが、急に涼しくなりましたね。セミの鳴き声が弱々しくなり、夜には秋の虫の声。少しずつ夏から秋へ移り変わってゆく気候を楽しむ間もなく、突然秋になってしまったような気がいたします。



さて、保育園では早速、運動会の練習が始まっています。連日の雨ですと室内での練習ばかりでしたが、最近になりようやく園庭で練習ができるようになりました。園庭での練習を眺めていると、周りのお友達の動きをキョロキョロと確認しながら不安そうに動いている子が多いようですが、これから練習を重ねていくに連れて、きっと自信満々な動きになることでしょう。それに少しずつ衣装なども完成してくると雰囲気も出てくるので、子ども達のやる気も高まってきます。本番当日はぜひ多くの保護者の皆様に子ども達の頑張る姿を見ていただきたいと思います。

秋になると、運動会を皮切りに大きな行事が続きます。その1つひとつが子ども達にとって大切な思い出になるように、楽しく過ごしていきたいと思います。

<トピックス> スイカ割り



みんな楽しみにしていたスイカ割りを園庭で行いました。目隠しをした子は周りの子の応援を頼りに右に左に動きまわり、目隠ししない子も力が足りず、大きなスイカはなかなか割れませんでした…。それでも最後は力を合わせて全部割り、おいしくいただきました。



お誕生会

田無北原保育園では、毎月お誕生会を開催し、1歳になる子から6歳になる子まで、みんな一緒にお祝いします。かわいい手形付きのお誕生カードやお歌のプレゼントがあり、ちょっぴり照れながらうれしそうな笑顔に、みんなが幸せな気分になります。お楽しみの劇もあり、毎月の楽しいひと時です。





子育てワンポイント!



子どもによくあるケガの手当て

好奇心の趣くままに探検したり挑戦したりする子ども達にケガはつきもの。元気いっぱい動くからこそ運動する力も伸びるし、危ないことから身を守ることを覚えます。大人はその対処方法を知っておきましょう。

●すり傷・切り傷

- 傷口を流水で十分にきれいに洗う（砂や石など異物が取れたか必ず確認しましょう）
- 清潔なガーゼで水分を吸い取り、傷を確認する（出血があれば圧迫止血しましょう）
- 清潔なガーゼか絆創膏で傷を覆い、保護する（ハイドロコイド被覆材、傷パワーパッド等）



最近、傷を乾かさず、ぴったり覆って滲出液を保った方が早く治癒する「湿潤療法（モイストヒーリング）」が広まってきました。滲出液が傷口に保たれ、細胞の再生を促し皮膚の自然治癒をサポートするという考えです。傷が早く、きれいに治るというだけではなく、傷口を密封しておくことで感染が抑えられて、乾燥による神経への刺激が少なく痛みが少ないということもあります。



●頭を打った時

子どもは、体に比べて頭が大きく手足が未発達なので、体のバランスがうまく取れません。転びやすく、頭を打つことがよくあります。頭を打った時には以下のことを観察しましょう。

- どこで打ったのか
- コブや出血はないか
- 嘔気や嘔吐などの症状はないか
- 意識はしっかりしているか
- 頭痛はないか

頭を打ってもすぐに嘔吐なくいつもと変わらないならまずは安心ですが、24時間（できれば48時間）は経過観察しましょう。



【子育て支援活動】 ～パートナー保育登録制度～

田無北原保育園では、在宅で子育てをしているご家庭や出産前後の保護者の皆様に支援しております。パートナー保育者として登録いただくと、育児相談や保育見学、園行事(※)への参加などが可能となります。詳細はお問い合わせください。

※対象行事の例：プール開放、スイカ割り、焼き芋会、お餅つきなど
(年度により異なる場合があります)



アクセス MAP (駐車場はありません)



西武新宿線「田無駅」または西武池袋線「ひばりヶ丘駅」からバス「北原二丁目」停留所より徒歩1分

お問い合わせ Tel : 042-467-8080

URL : <http://kitahara-ns.org/>

田無北原保育園 検索

==== 社会福祉法人 大誠会 ====
田無北原保育園 (私立認可園)
田無保育園 (公立園運営受託)

子育て情報「きたはら」は、子ども達の健康と心豊かな成長の支援を目的に、田無北原保育園が発行している地域情報紙です。ホームページではバックナンバーもご覧いただけます。